

《報告》

山口県内に設置されたコイン精米機の米ぬか置き場で採集した昆虫類

辻 雄介

〒781-5106 高知県高知市介良乙 1912-6

はじめに

コイン精米機は、玄米を精米（ぬか層を除去）する施設であり、多くが人の生活圏内に設置されている。コイン精米機には、自由に米ぬかを持ち帰ることができる米ぬか置き場が併設されている場合があり、米ぬか置き場内には、家屋や倉庫内のように生息することが多く一般的な昆虫類の調査では検出困難な貯穀害虫類が生息している（山地, 2016; 松村, 2022）。

そこで、山口県内に設置されたコイン精米機（米ぬか置き場が隣接されているもの）で、昆虫類の生息状況を調査した。分布データが蓄積されにくいグループを含むため、以下に分布資料として報告する。

方法

自由に米ぬかを持ち帰ることが明記されているコイン精米機の米ぬか置き場（図1）で調査を実施し、糠置き場内で目視により昆虫類を採集した。調査は利用者の妨げにならぬよう、利用者のいないタイミングで実施し、調査時間も数分程度とした。採集した昆虫類は酢酸エチルで処理し、乾燥標本を作製した。同定は実態顕微鏡下で実施し、主に林ほか(1984)、田中(1986)、黒澤ほか(1985)平野(2010)、寺山ほか(2014)、日本直翅類学会(2016)、秋田・益本(2016)を使用し、一部の種は専門家に同定を依頼した。採集者は著者で、標本は株式会社相愛（高知県高知市）内で保管している。



図1. 調査環境（米ぬか置き場）。

記録

本調査では、山口県内に設置されていた32カ所のコイン精米機の米ぬか置き場を調査し（図2）、4目10科14種の昆虫類を採集・記録した。少なくともうち6種（コクヌスト、カドコブホソヒラタムシ、ノギリホソヒラタムシ、ガイマイゴミムシダマシ、コクヌストモドキ、コクゾウムシ）は在来分布ではない貯穀害虫類であり、本調査ならではの分布データと思われる。県内の昆虫類の多様性情報の蓄積にも寄与してきたと考えている。

もっとも確認地点数の多かった種は、約94%（30/32地点）の調査地で採集されたコクヌストモドキであった。本種の生息地点数が多いのは岡山県や高知県での調査と同様の結果であり（山地, 2016; 筆者私信）、少なくとも中四国地方では、本種がコイン精米機環境における最優占種と考えられる。

以下に、各種ごとに採集記録を報告する。記録は採集個体数、採集地〔緯度経度〕、採集日〔dd. mm. yyyy〕の順に示した。採集者は筆者なので省略した。

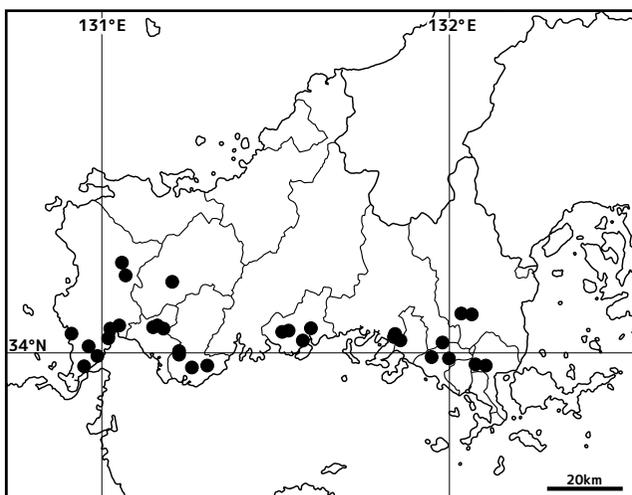


図2. 調査地点位置図.

ゴキブリ目 (網翅目) Order BLATTARIA

ゴキブリ科 Family Blattidae

クロゴキブリ *Periplaneta fuliginosa* (Serville, 1839)

1 ex., 下関市長府外浦町 [33.986757 N, 130.989291E], 3. xii. 2023.

カメムシ目 (半翅目) Order HEMIPTERA

ハナカメムシ科 Family Anthocoridae

ケシハナカメムシ *Cardiastethus exiguus* Poppius, 1913 (図 3-A)

1 ex., 光市小周防 [34.019945N, 131.978188E], 18. ii. 2023; 2 exs., 柳井市余田 [33.970062N, 132.07278E], 18. ii. 2023.

コウチュウ目 (鞘翅目) Order COLEOPTERA

エンマムシ科 Family Histeridae

クロチビエンマムシ *Carcinops pumilio* (Erichson, 1834)

1 ex., 下関市長府外浦町 [33.986757 N, 130.989291E], 3. xii. 2023.

コクヌスト科 Family Trogossitidae

コクヌスト *Tenebroides mauritanicus* (Linnaeus, 1758) (図 3-B)

3 exs., 下関市宮田町 [33.961767 N, 130.946443E], 3. xii. 2023.

ヒメマキムシ科 Family Lathridiidae

ヒメマキムシ *Stephostethus chinensis* (Reitter, 1877)

1 ex., 岩国市周東町下久原 [34.090501N, 132.061183E], 18. ii. 2023; 1 ex., 下関市王喜本町 [34.0668527N, 131.0484875E], 19. ii. 2023.

ケシキスイ科 Family Nitidulidae

ホソキヒラタケシキスイ *Epuraea oblonga* Herbst, 1793 (図 3-C)

2 exs., 光市三井 [33.98629N, 131.948741E], 18. ii. 2023.

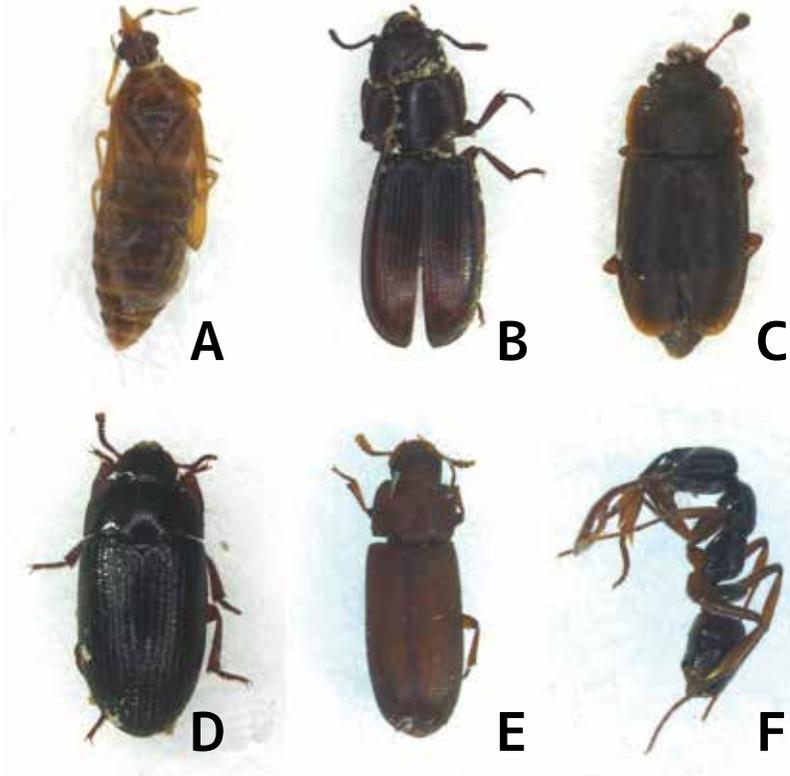


図3. 標本写真

(A: ケシハナカメムシ, B: コクヌスト, C: ホソキヒラタケシキスイ, D: ガイマイゴミムシダマシ, E: コクヌストモドキ, F: オオハリアリ)

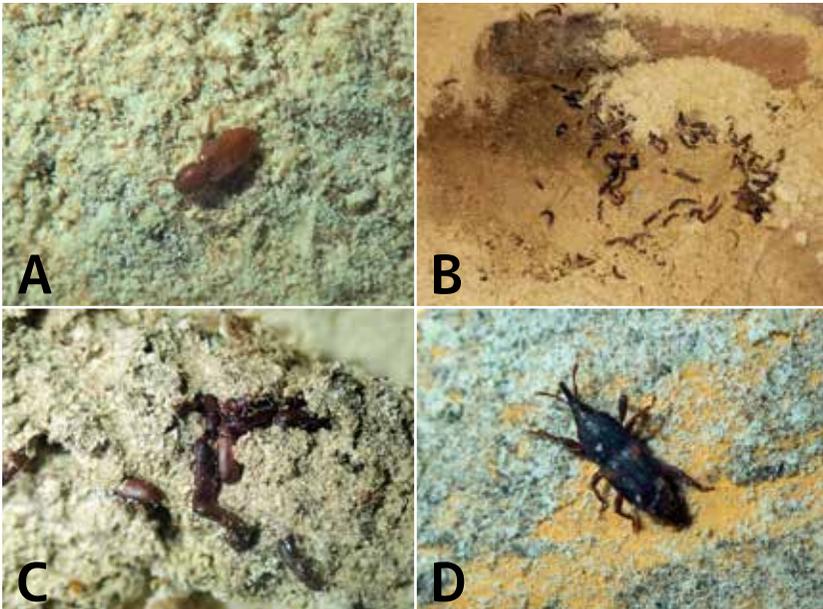


図4. 生態写真

(A: カドコブホソヒラタムシ, B: ガイマイゴミムシダマシ[成虫・幼虫], C: コクヌストモドキ, D: コクゾウムシ)

ホソヒラタムシ科 Family Silvanidae

カドコブホソヒラタムシ *Ahasverus advena* (Waltl, 1834) (図 4-A)

1 ex., 柳井市駅南 [33.965629N, 132.103802E], 18. ii. 2023.

ノコギリホソヒラタムシ *Oryzaephilus surinamensis* (Linnaeus, 1758)

1 ex., 防府市植松 [34.046592N, 131.526834E], 20. ii. 2023.

ゴミムシダマシ科 Family Tenebrionidae

ガイマイゴミムシダマシ *Alphitobius diaperinus* (Panzer, 1797) (図 3-D, 図 4-B)

2 exs., 下関市長府外浦町 [33.986757N, 130.989291E], 3. xii. 2023.

コクヌストモドキ *Tribolium castaneum* (Herbst, 1797) (図 3-E, 図 4-C)

3 exs., 防府市植松 [34.04966 N, 131.538003E], 20. ii. 2023; 1 ex., 宇部市厚南北 [33.999967 N, 131.218658E], 20. ii. 2023; 3 exs., 宇部市西岐波 [33.967332N, 131.304076E], 20. ii. 2023; 2 exs., 宇部市沼 [33.961544N, 131.262465E], 20. ii. 2023; 1 ex., 柳井市余田 [33.970062N, 132.07278E], 18. ii. 2023; 1 ex., 光市三井 [33.98629N, 131.948741E], 18. ii. 2023; 1 ex., 岩国市周東町下久原 [34.090501N, 132.061183E], 18. ii. 2023; 1 ex., 下関市ゆめタウン [34.02991N, 131.014679E], 19. ii. 2023; 1 ex., 下関市清末五毛 [34.054231N, 131.02137E], 19. ii. 2023; 3 exs., 山陽小野田市厚狭 [34.0574981N, 131.173191E], 19. ii. 2023; 2 exs., 山陽小野田市鴨庄 [34.0588716N, 131.1598291E], 19. ii. 2023; 3 exs., 山陽小野田市山川 [34.0577744N, 131.1537498E], 19. ii. 2023. 2 exs., 光市岩田 [33.981482N, 131.996906E], 18. ii. 2023; 3 exs., 光市三井 [33.986348N, 131.94833E], 18. ii. 2023; 1 ex., 下関市王喜本町 [34.0668527N, 131.0484875E], 19. ii. 2023; 2 exs., 岩国市周東町西長野 [34.090096N, 132.03529E], 18. ii. 2023; 1 ex., 宇部市厚南中央 [33.9950961N, 131.219318E], 20. ii. 2023; 2 exs., 下松市望町 [34.0236344N, 131.8570052E], 18. ii. 2023; 1 ex., 防府市浜方古浜 [34.026579N, 131.575906E], 20. ii. 2023; 2 exs., 柳井市駅南 [33.965629N, 132.103802E], 18. ii. 2023; 2 exs., 周南市久米 [34.038307N, 131.846384E], 18. ii. 2023; 2 exs., 周南市久米中央 [34.036733N, 131.841563E], 18. ii. 2023; 1 ex., 防府市牟礼今宿 [34.052309N, 131.599032E], 20. ii. 2023; 2 exs., 下関市宮田町 [33.961767 N, 130.946443E], 3. xii. 2023; 1 ex., 下関市長府外浦町 [33.986757N, 130.989291E], 3. xii. 2023; 1 ex., 下関市豊田町手洗 [34.181304 N, 131.068954E], 3. xii. 2023; 1 ex., 下関市豊田町手洗 [34.181304N, 131.068954E], 3. xii. 2023; 2 exs., 下関市秋根上町 [34.013277 N, 130.961367E], 3. xii. 2023; 2 exs., 下関市豊田町八道 [34.212400N, 131.060352E], 3. xii. 2023; 2 exs., 下関市福江 [34.038944 N, 130.91395E], 3. xii. 2023; 1 ex., 美祿市大嶺町東分 [34.166269N, 131.201785E], 3. xii. 2023.

オサゾウムシ科 Family Dryophthoridae

コクゾウムシ *Sitophilus zeamais* Motschulsky, 1855 (図 2-E)

1 ex., 光市岩田 [33.981482N, 131.996906E], 18. ii. 2023; 2 exs., 下関市王喜本町 [34.0668527N, 131.0484875E], 19. ii. 2023; 1 ex., 岩国市周東町西長野 [34.090096N, 132.03529E], 18. ii. 2023; 1 ex., 宇部市厚南中央 [33.9950961N, 131.219318E], 20. ii. 2023; 1 ex., 防府市牟礼今宿 [34.052309N, 131.599032E], 20. ii. 2023; 1 ex., 下関市豊田町八道 [34.212400N, 131.060352E], 3. xii. 2023.

ハチ目 (膜翅目) Order HYMENOPTERA

アリ科 Family Formicidae

オオハリアリ *Brachyponera chinensis* (Emery, 1895) (図 3-F)

1w, 下関市長府外浦町 [33.986757N, 130.989291E], 3. xii. 2023.

トビイロシワアリ *Tetramorium tsushimae* Emery, 1925

1w, 宇部市沼 [33.961544N, 131.262465E], 20. ii. 2023; 1w, 下関市王喜本町 [34.0668527N, 131.0484875E], 19. ii. 2023; 1w, 光市小周防 [34.019945N, 131.978188E], 18. ii. 2023.

謝 辞

ホソキヒラタケシキスイを同定いただいた久松定智氏（人間環境大学）、ケシハナカメムシを同定いただいた山田量崇氏（兵庫県立大学自然・環境科学研究所、兵庫県立人と自然の博物館）、文献を恵与いただいた山地 治氏（岡山県在住）、調査に同行いただいた辻 春香氏（高知県在住）に厚くお礼を申し上げます。

引用文献

秋田勝己・益本仁雄(2016)「日本産ゴミムシダマシ大図鑑」300pp., むし社, 東京.

林 匡夫・木元新作・森本 桂 (編) (1984)「原色日本甲虫図鑑 (IV)」438pp., 保育社, 大阪.

平野幸彦(2010)「日本産ヒラタムシ上科図説 第2巻 ホソヒラタムシ科・キスイモドキ科・ムクゲキスイムシ科」61 pp., 六本脚, 東京.

黒澤良彦・久松定成・佐々治寛之(1985)「原色日本甲虫図鑑(III)」500pp., 保育社, 大阪.

松村健太郎(2022)いざコイン精米機へ！コクヌストモドキを野外で採集する. 日本バーチャルリアリティ学会誌, 27(2): 22-25.

日本直翅類学会 (編) (2016)「日本産直翅類標準図鑑」384pp., 学研プラス, 東京.

田中和夫(1986)日本産屋内性ヒメマキムシ科. 家屋害虫, (27): 41-54.

寺山 守・久保田 敏・江口克之(2014)「日本産アリ類図鑑」278pp., 朝倉書店, 東京.

山地 治(2016)岡山県におけるコイン精米機の甲虫相. みちしるべ, (52): 537-539.